

指導計画

(全14時間計画)

過程	回数	学習活動	支援及び留意点	評価項目
導入	2	<p>二酸化炭素排出量と地球温暖化との関係を知り、追求するテーマをとらえる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・視聴覚教材を使い、より具体的に問題点が理解できるようにする。 ・二酸化炭素濃度の上昇が我々の生活に関連していることを二酸化炭素排出量の数値データを示して理解させる。 ・ワークシートに学校での課題を整理させ、個々が追求したいテーマを記入させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・二酸化炭素濃度上昇と地球温暖化の関係について興味をもって考える。 ・二酸化炭素排出量が我々の生活と密接に関連していることが理解できる。 <p>ワークシート 「二酸化炭素削減のために」</p>
情報収集・課題設定	2	<p>学校環境家計簿で学校の二酸化炭素排出量を調べる。</p> <p>見通し1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査対象と二酸化炭素排出量の関係について調べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「二酸化炭素排出量調査シート」の内容と調べ方をプリント資料を使って説明する。 ・電気、水道、可燃ゴミ、灯油・ガス、牛乳パック オフィス用紙と調査対象でグループで、調査を進める。 ・調査対象と二酸化炭素排出量の関係について調べられるように資料を提示する。 ・それぞれの調べ方については、まずグループで検討させるが、必要に応じて助言していく。 ・「二酸化炭素排出量調査シート」に記録させる。 ・各グループの結果を集計する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「二酸化炭素排出量調査シート」の目的と調査方法が理解できる。 ・調査対象ごとに、何をどのように調べればよいのか理解できる。 ・適切な方法で調査・記録できる。 <p>「総合的な学習の時間」 学習振り返りシート</p>
考察・検討	2	<p>二酸化炭素排出量を削減するためにできることを話し合う。</p> <p>見通し2</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1週間分の「二酸化炭素排出量調査シート」の調査結果に基づき、学校の二酸化炭素排出量を削減するためにできることを「二酸化炭素削減のための生活アセスメント」によって話し合わせ、行動目標(実践項目)を立てさせる。 ・ワークシートによって生活アセスメントによる話し合いがスムーズに行われるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「二酸化炭素排出量調査シート」の結果から、主体的に「二酸化炭素削減のための生活アセスメント」による話し合いに参加している。 <p>ワークシート 「二酸化炭素削減のための生活アセスメント」</p>
発信	2	<p>二酸化炭素排出量削減を呼びかける。 (グループでポスター等の作成)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各グループでの調査結果と行動への呼びかけを内容とした新聞等によって啓発活動をするように助言する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・調査結果を分かりやすくまとめている。

<p>考察・検討</p>	<p>二酸化炭素排出量調査シート」に継続して取り組み、変化を調べ、取組の成果を検証する。</p> <p>見通し1</p> <p>見通し2</p>	<p>・継続して1週間分の「二酸化炭素排出量調査シート」を記録し、結果を比較することによって啓蒙活動の効果を検証させる。</p> <p>・「二酸化炭素排出量調査シート」によって前回との比較をする。</p> <p>・1週間の排出量の変化をもとに1ヶ月、1年、5年と長期で見ると大きな差が表れることをグラフで実感させる。</p> <p>・結果から行動目標を再検討するために「二酸化炭素削減のための生活アセスメント」で再度話し合う。</p> <p>・パネルディスカッションに向けてグループのリーダーが発表することを検討させる。</p>	<p>・啓発活動による変化の様子から次の行動に対する意欲をもつ。</p> <p>・短期間では僅かな変化も長期間で見れば大きな違いになることが理解できる。</p> <p>ワークシート 「二酸化炭素削減のための生活アセスメント」</p> <p>ワークシート 「地球温暖化防止七中で取り組めることは何か」</p>
<p>課題解決・検討</p>	<p>これから学校で取り組むべきことについて話し合う。</p> <p>見通し3</p>	<p>・有価物回収やクリーン作戦等学校全体で継続して実行可能な活動を考えさせる。</p> <p>・各グループのリーダーによるパネルディスカッションの形式をとる。</p> <p>・パネルディスカッションの流れを説明し、各グループで準備させる。</p> <p>・リサイクルの現状や問題点について知るための活動を取り入れる。(ゲストティーチャーによる指導・講評)</p>	<p>・現実的で実行可能な活動を考える。</p> <p>・計画した活動を有効にするための心構えについて理解する。</p>
<p>発展・まとめ</p>	<p>具体的行動計画を立てる。</p> <p>・活動企画書の作成</p> <p>・学習を振り返って感じたことをまとめる。</p>	<p>・有価物回収等、生徒会や学校を巻き込んだ計画を話し合わせる。</p> <p>・生徒会活動についての提案ということでもとめる。</p> <p>・企画書の形式を示す。</p>	<p>・生徒会や学校を動かせるような現実的で具体性をもった計画を作成できる。</p> <p>ワークシート 「二酸化炭素削減プロジェクト企画書」</p> <p>ワークシート 「学習を振り返って」</p>
<p>情報発信</p>	<p>取組の内容を学校のホームページに掲載し、情報発信する。</p>	<p>・取り組みの経過、結果、今後の取り組み計画について掲載する。</p>	<p>・読者を引きつけるような内容と方法で発信する。</p>

